

記入例

様式第1-1号(第7条関係) ※韓国航路(韓中航路を含む)及び国際フェーダー航路

年 月 日

境港貿易振興会会長 様

申請者 所在地 〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地 255-3

名称 株式会社境港貿易振興会

代表者役職・氏名 代表取締役社長 境港太郎 印

担当者所属氏名 ○○○課 境港花子

電話 ○○○○-▲▲-□□□□

代表者印 押印

令和7年度境港利用企業助成金交付申請書兼請求書(実績報告書)

境港利用企業助成金の交付を受けたいので、境港利用企業助成事業実施要綱第7条第1項の規定に基づき、関係書類を添えて次のとおり申請(報告)します。

1 申請の種類及び対象(※該当する項目の□にチェックを入れてください。)

- 種類: 境港新規利用企業助成事業 境港利用拡大助成事業
 コンテナ航路荷主陸送費助成事業(加算) リーファーコンテナ利用拡大助成事業(加算)
 境港小口混載利用促進事業

2 交付請求額 円(①+②+③+④+⑤)

●新規 20,000円×4 TEU = ① 80,000 円

●利用拡大 10,000円× TEU = ② 円

●小口 円× (t / m³) = ③ 円

【加算分】 コンテナ航路荷主陸送経費 5,000円×4 TEU = ④ 20,000 円

リーファーコンテナ利用拡大 20,000円× TEU = ⑤ 円

3 振込先口座

金融機関名	支店名	種別	口座番号	口座名義(フリガナ)
<input type="text" value="ご記入ください"/>				

4 実績等

(1) 境港利用実績

(注：コンテナ貨物と小口貨物の両方がある場合あっては、それぞれ記入してください。)

〈コンテナ貨物〉

記入数値の単位 TEU

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
輸出													
輸入													4
合計													4
※うち リーファー													

〈小口貨物〉

記入数値の単位の別 □ t / □ m³ / □ 台

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
輸出													
輸入													
合計													
※うち リーファー													

(2) 過去3年間の境港利用実績

(注：境港新規利用企業助成事業及び境港小口混載利用促進事業の場合は、下記の記入は不要です。)

(注：過去3年以内に利用実績がない年は、平均値の計算対象に含まないものとする。)

(注：利用実績の平均については、小数点以下は切り捨てて整数にするものとする。)

(注：利用実績については、港湾荷役業者等に確認させていただく場合があります。)

過去3か年（1－12月）の 利用実績	_____年（前年）	TEU
	_____年（前々年）	TEU
	_____年（前々々年）	TEU
過去3年間の利用実績の平均		TEU

利用拡大で申請される方のみご記入ください

5 貨物の詳細について

(1) 主な貨物の内容 ご記入ください

(2) 日本国内の発着地 鳥取市、大阪市

(3) 利用した通関業者 ご記入ください

(4) 貨物明細 (※交付請求対象貨物分のみ記入。枠が足りない場合は行を追加してください。)

	BL #	入出港日	数量	仕向(出)港	利用船社
1	ご記入 ください	2025.6.○	ITEU	釜山	高麗
2		2025.8.○	ITEU	釜山	長錦
3		2025.9.○	ITEU	釜山	興亜
4		2025.10.○	ITEU	上海	南星
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
合 計			4TEU		

※ (2) 「日本国内の発着地」は市町村名 (境港市、米子市、松江市等) をご記入ください。

※ (3) 「利用した通関業者」は (NX 境港海陸、上組、ミック等) をご記入ください。

※ (4) の貨物明細の欄について、「入出港日」は境港の入出港日、「数量」は数量単位 (TEU、t、m³)、「利用船社」は (高麗・興亜・長錦・南星・OOCL) をご記入ください。

※境港利用荷主・利用を決定した荷主が、BL 上に記載されていない場合は、記載された (輸出入等を代行した) 商社等と調整の上、別途貨物所有権移転届書を添付してください。請求はどちらか一方のみとなりますので事前に十分調整の上で申請してください。

6 添付書類 1. 船荷証券 (写し) 2. その他

7 他の補助金の活用の有無 (有 ・ 無)

※他の補助金の活用の有無について、該当する項目の□にチェックを入れてください。

※「有」の場合は、活用する補助金名やその事業内容、当該補助金に係る問い合わせ先 (補助金を所管している部署名や団体名及び連絡先) を下記の余白欄に記載してください。

記入例

様式第1-2号(第7条関係) ※国際定期貨客船航路

年 月 日

境港貿易振興会会長 様

申請者 所在地 〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地 255-3

名称 株式会社境港貿易振興会

代表者役職・氏名 代表取締役社長 境港太郎 印

担当者所属氏名 ○○○課 境港 花子

電話 ○○○○-▲▲-□□□□

代表者印 押印

令和7年度境港利用企業助成金交付申請書兼請求書(実績報告書)

境港利用企業助成金の交付を受けたいので、境港利用企業助成事業実施要綱第7条第1項の規定に基づき、関係書類を添えて次のとおり申請(報告)します。

1 申請の種類及び対象(※該当する項目の□にチェックを入れてください。)

種類: 国際定期貨客船・RORO機能船貨物利用促進助成事業

(新規利用、 利用拡大、 小口)

国際定期貨客船・RORO機能船貨物利用陸送経費助成事業(加算)

リーフアーコンテナ利用拡大助成事業(加算)

2 交付請求額 円 (①+②+③+④+⑤)

●新規 20,000円×10 TEU = ① 200,000円

●利用拡大 20,000円× TEU = ② 円

●小口 円× (□ t / □ m³ / □ 台) = ⑤ 円

【加算分】 貨物利用陸送経費 10,000円×10 TEU = ③ 100,000円

リーファーコンテナ利用拡大 20,000円× TEU = ④ 円

3 振込先口座

金融機関名	支店名	種別	口座番号	口座名義(フリガナ)
<input type="text" value="ご記入ください"/>				

4 実績等

(1) 境港利用実績

(注：コンテナ貨物と小口貨物の両方がある場合あっては、それぞれ記入してください。)

〈コンテナ貨物〉

記入数値の単位 TEU

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計		
輸出	今年度 1～3月は 記入しません						1	1	2	2	2	2	10		
輸入															
合計									1	1	2	2	2	2	10
※うち リーファー															

〈小口貨物〉

記入数値の単位の別 □ t / □ m³ / □ 台

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
輸出													
輸入													
合計													
※うち リーファー													

(2) 過去3年間の境港における国際定期貨客船航路の利用実績

(注：新規利用及び小口混載利用の場合は、下記の記入は不要です。)

(注：過去3年間に利用実績がない年は、平均値の計算対象に含まないものとする。)

(注：利用実績の平均については、小数点以下は切り捨てて整数にするものとする。)

(注：利用実績については、港湾荷役業者等に確認させていただく場合があります。)

過去3か年（1－12月）の 利用実績	_____年（前年）	TEU
	_____年（前々年）	TEU
	_____年（前々々年）	TEU
過去3年間の利用実績の平均		TEU

5 貨物の詳細について

(1) 主な貨物の内容 ご記入ください

(2) 日本国内の発着地 米子市、松江市

(3) 利用した通関業者 ご記入ください

(4) 貨物明細 (※交付請求対象貨物分のみ記入。枠が足りない場合は行を追加してください。)

	BL #	入出港日	数量	日本国内の発着地	通関業者
1	ご記入 ください	2025.7.○	1TEU	米子市	ご記入 ください
2		2025.8.○	1TEU	松江市	
3		2025.9.○	2TEU	米子市	
4		2025.10.○	2TEU	松江市	
5		2025.11.○	2TEU	米子市	
6		2025.12.○	2TEU	松江市	
7					
8					
9					
10					
合 計			10TEU		

※「日本国内の発着地」は市町村名（境港市、米子市、松江市等）をご記入ください。

※「通関業者」は（NX 境港海陸、上組、ミック等）をご記入ください。

※「入出港日」は境港の入出港日、「数量」は数量単位（TEU、t、m³、台）をご記入ください。

※境港利用荷主・利用を決定した荷主が、BL 上に記載されていない場合は、記載された（輸出入等を代行した）商社等と調整の上、別途貨物所有権移転届書を添付してください。請求はどちらか一者のみとなりますので事前に十分調整の上で申請してください。

6 添付書類 1. 船荷証券（写し） 2. その他

7 他の補助金の活用の有無（ 有 ・ 無）

※他の補助金の活用の有無について、該当する項目のにチェックを入れてください。

※「有」の場合は、活用する補助金名やその事業内容、当該補助金に係る問い合わせ先（補助金を所管している部署名や団体名及び連絡先）を下記の余白欄に記載してください。